

令和5年度 行政評価表

担当課	南保育所
章名	第3章_人を育て、はじける笑顔 輝くまち
節名	第1節_子ども・子育て支援の充実
施策名	2-保育サービスの充実

施策の内容	目指す姿	多様な保育サービスの提供や子育て支援の充実により、安心して出産・子育てのできるまちになっています。
	今後に向けた課題・方向性	● 保育所及び放課後児童クラブは充足率が高く、今後の待機児童発生が大きな懸念となっていますが、その一方、就学前人口は減少傾向にあり、ニーズの増加と人口の推移のバランスを見極めながら取組めます。 ● 保育ニーズが多様化することが考えられるため、一時保育、病後児保育、延長保育など保育事業の検討を行いながら、待機児童の解消、少子化対策に引き続き取組めます。 ● 幼児教育(就学前児童の教育)の充実に向けて、保育士等の質の向上を図るとともに、人材の確保に努めます。 ● 今後の児童の減少を見据えた保育施設のあり方について検討します。 ● 児童虐待が大きな問題となってきたことから、子どもを取り巻く環境の変化への取組の充実にも努めます。 ● 里帰り出産など母子不在時の対応や面接拒否の案件などについては、他市町村保健部門や関係部署との連携を図ります。

まちづくり目標値	指標名		目標(令和6年度)
	(1)		
	(2)		
	(3)		
	(4)		

成果指標の推移		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績
	(1)					
	(2)					
	(3)					
	(4)					

行政評価表(事業評価一覧)合計	当初予算額	決算額 (単位:千円)				
		決算合計	国・県補助	地方債	その他特定財源	一般財源
	25,315	25,041	0	0	122	24,919

今年度の 施策達成度	A	A 施策が既に完了した。見直しや改善を行い最善に近い。（進捗率71～100％）
		B 施策の見直し、改善等の検討余地がある。（進捗率31～70％）
		C 施策を検討したが効果が上がらない。遅れている。未実施。（進捗率0～30％）
施策達成度 の理由 （施策に対する 今年度の実績 及び効果）		・新型コロナウイルス感染症が5類化されたことに伴い、保護者が保育室への入室可能になり、保護者参加の行事内容の充実も図れ、保護者との相互理解を深めることができた。 ・AEDやエビベン（抗アレルギー剤）の救命研修、防犯対策として、さすまたの使用を実施し職員全体の危機管理意識を高めた。 ・防犯カメラの設置や施設で劣化している保育室入口の引戸や調理器具など緊急度に合わせた修繕を実施し、安全で快適な保育環境を整えた。

施策実現のための課題	施策を取り巻く環境の変化について	・保護者の就労形態の変化により、長時間預けることができるサービスの必要性がある。 ・少子化、核家族化などに伴う孤立、同年齢や異年齢児と遊ぶ場所や機会の減少により、多様な保育ニーズへの対応が求められている。
	住民ニーズの変化について	・核家族化の進行や地域におけるつながりの希薄などにより、子育てに関する悩みや孤立感を抱えている保護者が増えている。 ・子どもを取り巻く家庭環境が多様化し、個々にあった対応や支援が求められている。
	展開した事業は適切であったか	・延長保育事業を実施し、長時間児童を預けられる環境を整えたことにより、保護者の勤務形態の変化に対応することができた。 ・保育ICTシステム(保育業務支援システム)を有効活用し保護者への情報共有や情報発信を行うことで、家庭との連携を深めることができた。
	施策を達成するうえでの障害について	・様々な保育ニーズへの対応が求められる中、十分な保育体制を整えるための保育士確保が大変厳しい状況にある。

次年度以降における施策の具体的な方向性	・施設の老朽化による計画的な改修や修繕を行い、安心安全な保育の場を整える。 ・保育ICTシステム(保育業務支援システム)を有効活用し、保護者との情報共有、子育て家庭への情報発信に努める。 ・保育内容や行事の反省を生かし、安心安全でありながら、更に工夫した保育を提供する。
---------------------	---

第6次行政改革大綱に基づく取組の進捗状況	・子育て支援の情報発信の促進として、ホームページなどを充実させ活用している。 ・保育ICTシステム(保育業務支援システム)を活用し、効率性の高い保育所運営を実施している。
----------------------	---